

**株式会社プロトコーポレーション (4298:JP)  
2016年3月期 第1四半期決算概要**

**2015年7月31日**

# 2016年3月期 第1四半期 サマリー

---

## ■ 市場環境

2015年4月のエコカー減税の厳格化、軽自動車税の改正の影響もあり、新車販売台数は弱含みで推移。

2015年4月-2015年6月累計の新車販売台数は109万台（前年比94.5%）

2015年4月-2015年6月累計の中古車登録台数は161万台（前年比103.2%）

## ■ 業績

増収：連結売上高132億円（前年同期対比108.3%）

減益：連結営業利益10.5億円（前年同期対比84.3%）

主に(株)タイヤワールド館ベストの新規連結（2015年4月に子会社化）により増収となった。

Gooシリーズ・GooPitの取引社数は堅調に推移したものの、(株)プロトリオスにおいて前年に発生したWindowsXP機入替の反動等により、システム売上が減収となったことに加え、期初計画に織り込んだGooPit、GooAUTOへの先行投資が発生したことなどにより減益となった。

また、計画対比では、売上高・営業利益ともに、ほぼ計画通りの進捗となった。

## ■ TOPICS

2015年4月に(株)タイヤワールド館ベストを子会社化。

# 2016年3月期 第1四半期 連結業績

連結損益計算書 (単位：百万円)	2014年 4-6月：実績	2015年 4-6月：計画	2015年 4-6月：実績	前期対比	前期対比 (%)	計画対比	計画対比 (%)
売上高	12,200	12,746	13,209	1,008	108.3%	462	103.6%
売上原価	7,087	7,219	7,938	850	112.0%	719	110.0%
売上総利益	5,112	5,526	5,270	158	103.1%	▲256	95.4%
販売費及び一般管理費	3,855	4,509	4,211	355	109.2%	▲297	93.4%
E B I T D A	1,694	1,541	1,553	▲140	91.7%	12	100.8%
営業利益	1,257	1,017	1,059	▲197	84.3%	41	104.1%
経常利益	1,305	1,035	1,095	▲210	83.9%	59	105.8%
四半期純利益	973	599	572	▲400	58.8%	▲26	95.6%

※2016年3月期の計画値は、2015年5月8日公表の数値であります。(以下同様)

- 売上高：増収 主に(株)タイヤワールド館ベスト、(株)プロトコーポレーションの増収
- 売上総利益：増益 主に(株)タイヤワールド館ベスト、(株)プロトメディカルケアの増益
- 営業利益：減益 主に(株)プロトリオス、(株)プロトコーポレーション、(株)オートウェイの減益、(株)タイヤワールド館ベストの子会社化に伴うのれん償却額の増加
- 四半期純利益：減益 前述の内容に加え、前期は子会社清算益（PROTO SINGAPORE Pte. Ltd.）214百万円が計上されていたことから、400百万円の減益

# 2016年3月期 第1四半期 連結業績(セグメント別)

セグメント別損益計算書 (単位：百万円)		2014年 4-6月：実績	2015年 4-6月：計画	2015年 4-6月：実績	前期対比	前期対比 (%)	計画対比	計画対比 (%)
自動車関連情報	売上高	11,145	11,629	12,085	940	108.4%	455	103.9%
	営業利益	1,619	1,449	1,371	▲248	84.7%	▲78	94.6%
生活関連情報	売上高	823	824	812	▲10	98.7%	▲12	98.5%
	営業利益	73	65	81	7	110.7%	16	124.8%
不動産	売上高	40	41	41	0	101.4%	▲0	99.8%
	営業利益	22	20	27	5	123.2%	7	137.2%
その他	売上高	191	250	269	78	141.2%	19	107.7%
	営業利益	▲39	▲46	▲18	20	-	27	-
管理部門	売上高	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	▲419	▲470	▲402	16	-	68	-
合計	売上高	12,200	12,746	13,209	1,008	108.3%	462	103.6%
	営業利益	1,257	1,017	1,059	▲197	84.3%	41	104.1%

サブセグメント (単位：百万円)		2014年 4-6月：実績	2015年 4-6月：計画	2015年 4-6月：実績	前期対比	前期対比 (%)	計画対比	計画対比 (%)
自動車関連情報	売上高合計	11,145	11,629	12,085	940	108.4%	455	103.9%
	情報登録掲載料	5,025	5,097	5,021	▲4	99.9%	▲76	98.5%
	情報提供料	6,119	6,532	7,063	944	115.4%	531	108.1%

■自動車関連情報： 主に情報提供料（タイヤ販売）が増収

■生活関連情報： 主に(株)プロトコーポレーションのカルチャー情報事業が減収となったものの、医療・介護・福祉分野における不採算事業（介護用品ECサイト）からの撤退に伴い、減収増益

# 2016年3月期 第1四半期 連結業績(自動車関連情報)

自動車関連情報商品区分別売上高 (単位：百万円)		2014年 4-6月：実績	2015年 4-6月：計画	2015年 4-6月：実績	前期対比	前期対比 (%)	計画対比	計画対比 (%)
情報誌事業	基本広告掲載料	2,662	2,558	2,555	▲107	96.0%	▲3	99.9%
	その他	251	224	231	▲20	91.8%	6	103.0%
IT事業① (データBiz)	MOTORGATE等	2,321	2,504	2,421	100	104.3%	▲83	96.7%
	BtoBデータ提供料	857	941	856	▲0	99.9%	▲84	91.0%
IT事業② (物販)	タイヤ・ホイール	2,526	3,627	3,776	1,249	149.4%	148	104.1%
	その他	433	464	550	116	126.9%	85	118.5%
その他事業 (物販等)	中古車輸出販売等 (Goo鑑定含む)	2,090	1,308	1,693	▲396	81.0%	384	129.4%

## ■情報誌事業 基本広告掲載料：減収

主にGooシリーズ料金体系の変更による減収（IT事業①への料金シフト）、  
PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd.における減収

## ■IT事業① MOTOR GATE等：増収

Gooシリーズ料金体系の変更による増収、GooPitによる増収

## ■IT事業① BtoBデータ提供料：減収

(株)プロトリオスにおける前期に発生したWindowsXP機入替の反動によるシステム売上の減収

## ■IT事業② タイヤ・ホイール：増収

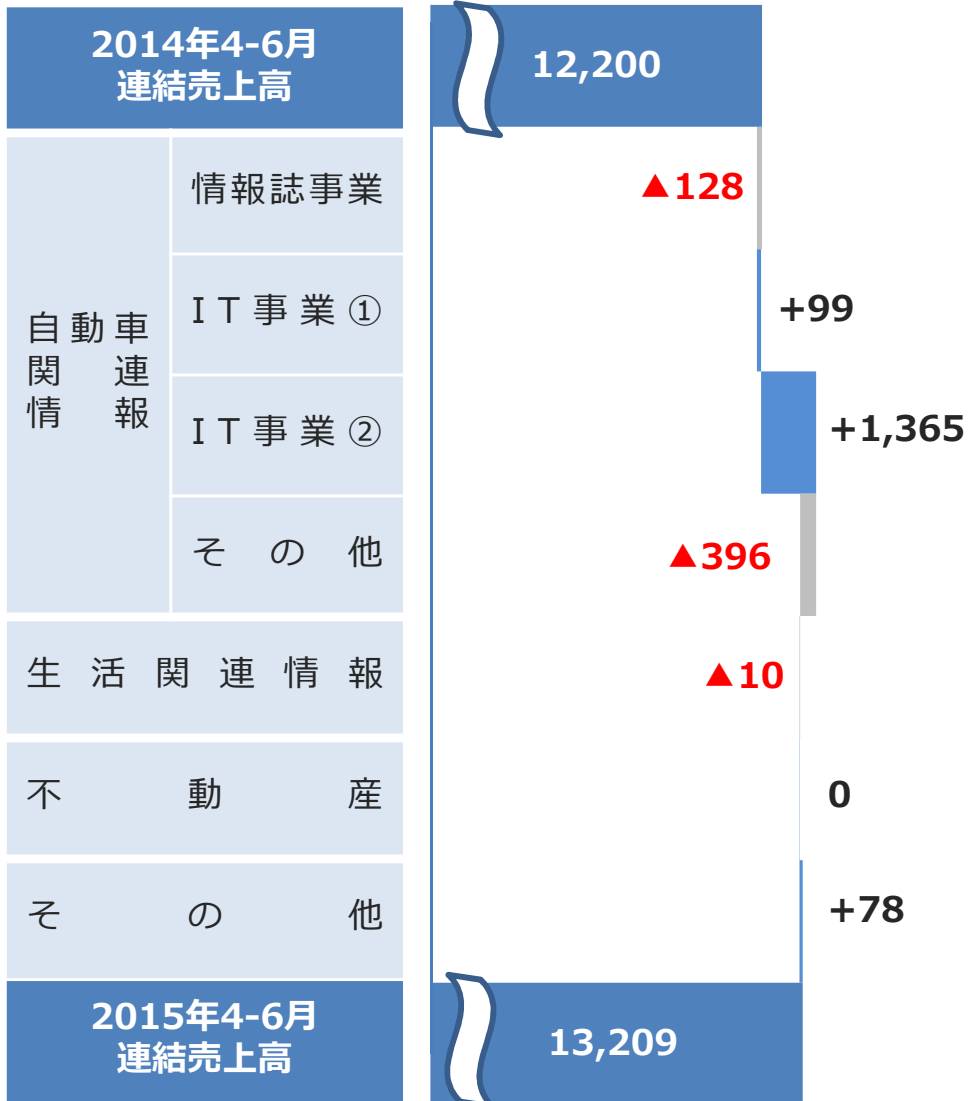
(株)タイヤワールド館ベストの子会社化による増収、(株)オートウェイの輸入タイヤ売上の増収

## ■その他事業 中古車輸出販売等：減収

主に(株)キングスオートの香港向け中古車輸出売上が減収

# 2016年3月期 第1四半期 連結売上高変動要因分析（前年比）

（単位：百万円）



- ・主にGooシリーズ料金体系変更に伴う減収  
（情報誌からIT事業①へ売上シフト）
- ・Gooシリーズ料金体系変更に伴う増収、  
GooPit取引社数拡大による増収
- ・(株)タイヤワールド館ベストの新規連結および輸入  
タイヤの販売数量増加に伴う増収
- ・香港向け中古車輸出における販売数量減少に伴う減収
- ・(株)プロトコーポレーションのカルチャー情報事業の減収
- ・システム開発会社(株)アイソリューションズの新規連結  
（2014年10月より子会社化）に伴い、増収

# 2016年3月期 第1四半期 販売管理費変動要因分析

(単位：百万円)	2014年 4-6月：実績	2015年 4-6月：計画	2015年 4-6月：実績	前期対比	前期対比 (%)	計画対比	計画対比 (%)
販売費及び一般管理費	3,855	4,509	4,211	355	109.2%	▲297	93.4%
人件費	1,797	2,083	1,964	166	109.2%	▲119	94.3%
広告宣伝費関連	606	688	601	▲5	99.2%	▲86	87.4%
その他	1,450	1,737	1,645	194	113.4%	▲92	94.7%
人員数	1,340名	1,590名	1,514名	174名	113.0%	▲76名	95.2%

- 人件費： 主に(株)タイヤワールド館ベストの新規連結による人員数の増加。  
なお、計画対比では、(株)プロトコーポレーションおよび(株)プロトリオスにおいて、人件費・人員数が計画を下回った。
- 広告宣伝費関連： (株)タイヤワールド館ベストの広告宣伝費が増加したものの、(株)プロトコーポレーションおよび(株)プロトリオスの広告宣伝費が減少したことから、ほぼ前年並みの水準となった。
- その他経費： 主に(株)タイヤワールド館ベストの新規連結による増加。

# 2016年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2015年3月期 期末 (A)	2015年3月期 期末(構成比)	2016年3月期 第1四半期末 (B)	2016年3月期 第1四半期末(構成比)	増減 (B-A)
流動資産	21,743	52.1%	20,999	49.5%	▲743
固定資産	20,007	47.9%	21,397	50.5%	1,389
流動負債	10,962	26.3%	11,881	28.0%	918
固定負債	3,116	7.5%	2,787	6.6%	▲329
純資産	27,672	66.3%	27,727	65.4%	55
総資産	41,751	100.0%	42,396	100.0%	645

(単位：百万円)	2015年3月期 期末 (A)	2015年3月期 期末(構成比)	2016年3月期 第1四半期末 (B)	2016年3月期 第1四半期末(構成比)	増減 (B-A)
現金及び現金同等物	12,431	29.8%	11,410	26.9%	▲1,021
有利子負債	6,231	14.9%	6,709	15.8%	477
ネットキャッシュ	6,200	14.8%	4,700	11.1%	▲1,499

- **流動資産**：主に(株)タイヤワールド館ベストの株式取得のため、現預金が減少
- **固定資産**：主に(株)タイヤワールド館ベストののれんが増加
- **流動・固定負債**：主に新規連結した(株)タイヤワールド館ベストの支払手形が増加、同社株式取得を目的とした(株)プロトコーポレーションの短期借入金が増加



# 2016年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

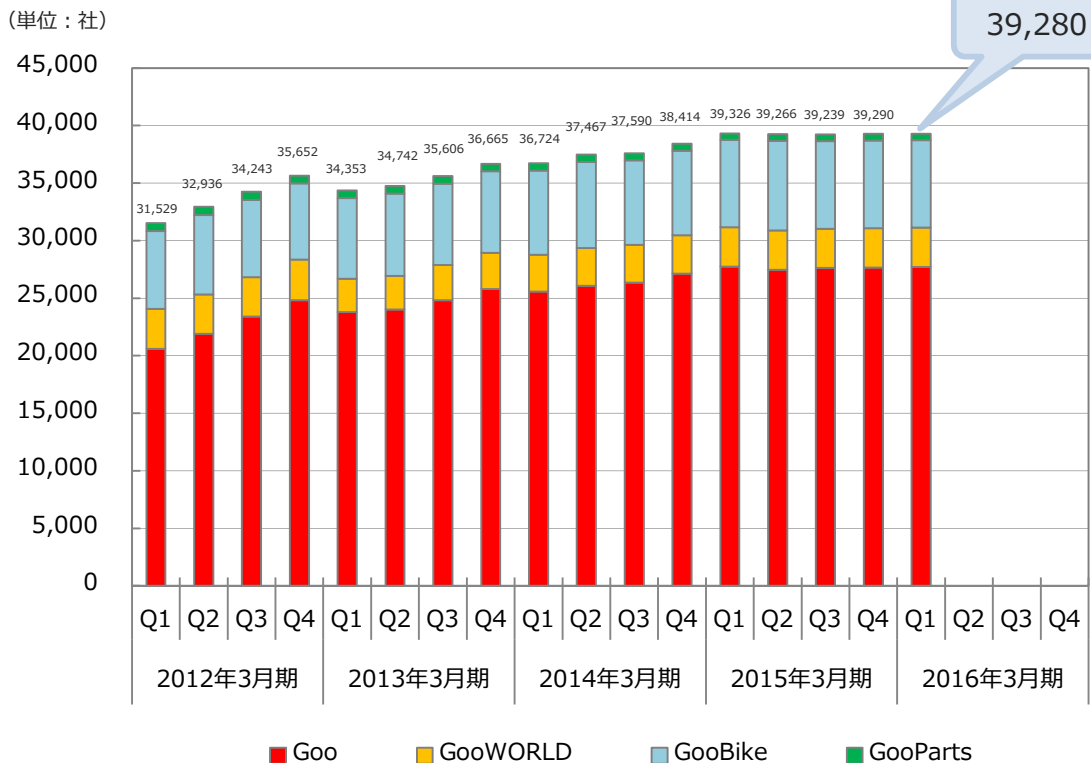
(単位：百万円)	2014年 4-6月 実績	2015年 4-6月 実績	前期対比	前期対比(%)	参考： 2015年3月期
営業活動による キャッシュ・フロー	1,667	599	▲1,067	35.9%	6,577
投資活動による キャッシュ・フロー	▲122	▲1,706	▲1,584	-	▲914
財務活動による キャッシュ・フロー	▲2,046	102	2,148	-	▲4,821
現金及び現金同等物の 期末残高	10,604	11,009	404	103.8%	12,030

(単位：百万円)	2014年 4-6月 実績	2015年 4-6月 実績	前期対比	前期対比(%)	参考： 2015年3月期
投資額（有形・無形固定資産）	86	1,834	1,748	2,131.6%	1,113
減価償却額	209	236	26	112.8%	879
のれん償却額	227	257	30	113.4%	926

- **営業活動によるキャッシュ・フロー**:主に税引前当期純利益の減益に加え、消費税税率変更によって消費税等の納付額が増加したことなどから、前期対比▲1,067百万円
- **投資活動によるキャッシュ・フロー**:主にタイヤワールド館ベストの株式取得に伴う支出により、前期対比▲1,584百万円
- **財務活動によるキャッシュ・フロー**:主に(株)プロトコーポレーションにおける借入実行により、前期対比+2,148百万円

# Gooシリーズ取引社数等の推移

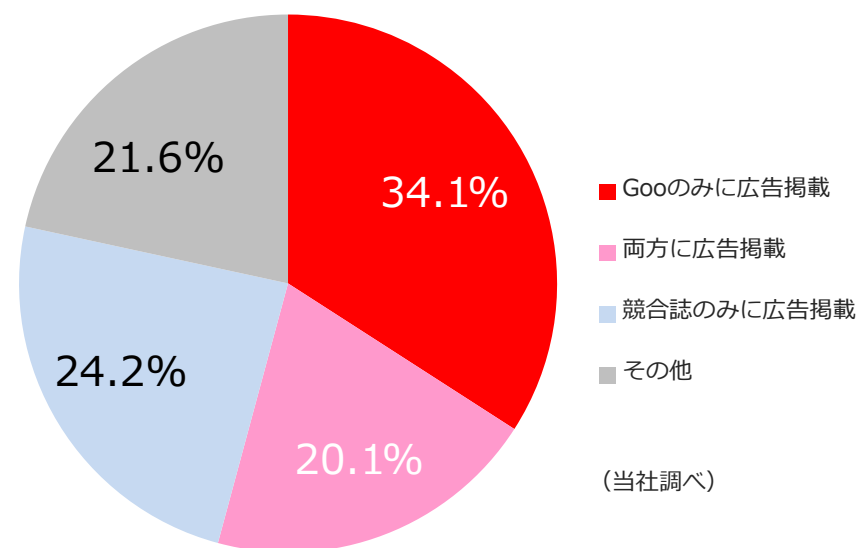
## ■ Gooシリーズ四半期累計取引社数の推移



## ■ マーケットシェア

(※集計基準：情報誌「Goo」に広告掲載した中古車販売店数)

### 取引社数シェア (2015年6月末)



## ■ Gooシリーズ

Gooシリーズ累計取引社数（4-6月累計）は前年同期対比99.9%、1ヶ月あたり平均取引単価（4-6月累計）は前年同期対比104.4%となった。Gooシリーズカバー率は、53.6%（2014年6月）から54.2%（2015年6月）と増加した。

## ■ GooPit

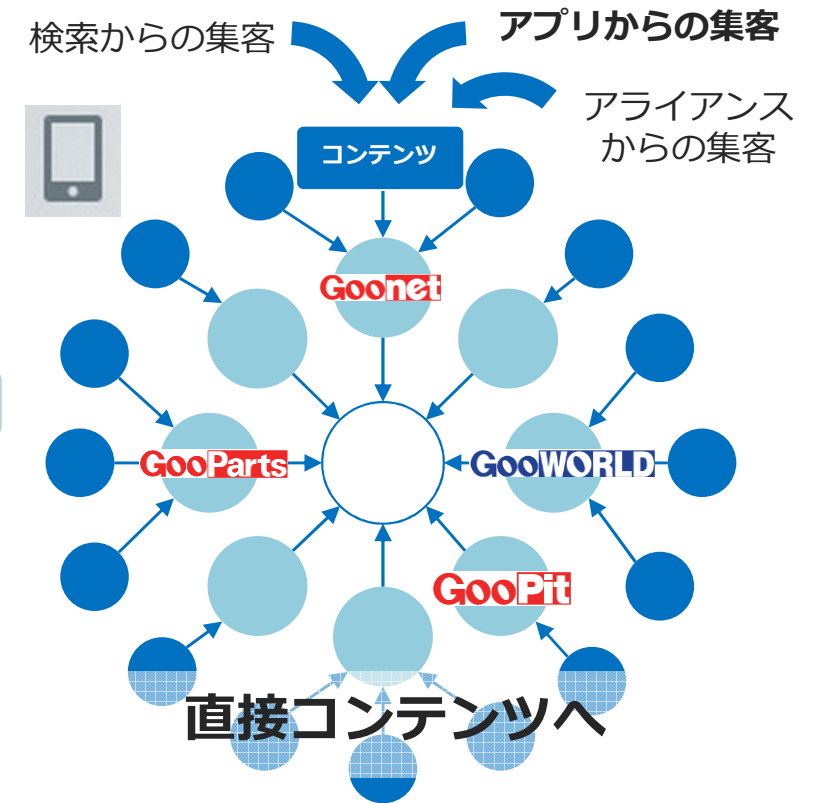
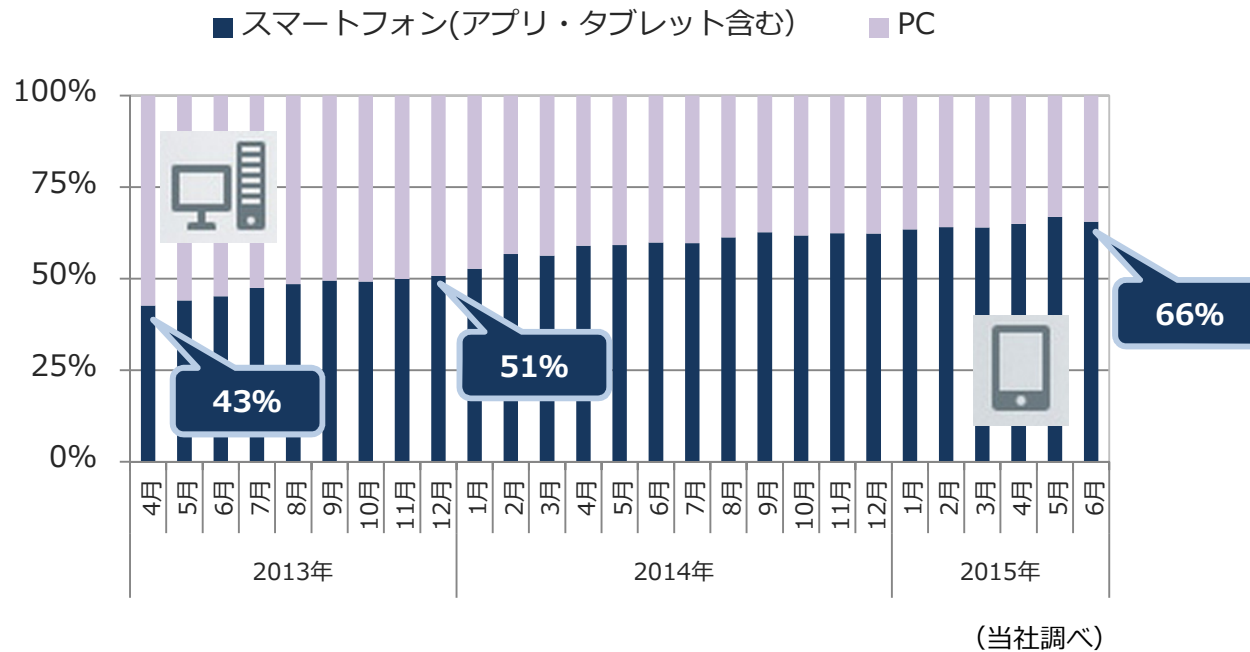
GooPitの取引社数（2015年6月末）は2,102工場となった。 ※2016年3月末計画 10,000工場

## ■ 今後の取り組み

引き続き、ユーザーニーズに応えたPB商品（Goo鑑定・Goo保証・GooPLUS等）の活用に加え、中規模・小規模中古車販売店に向けた、商談セッティングコールの活用により、営業効率の改善と取引社数の拡大を図る。

# TOPICS : スマートフォン対応の強化

## ■ Goo-net のべ月間利用者数 デバイス別構成比



## ■ アプリ開発の強化



2015年4月2日  
リリース

2015年5月22日  
リリース

2015年5月22日  
リリース

# 参考：2016年3月期計画

---

# 参考：数値目標（2018年3月期目標）

■売上高・営業利益の成長性ととも、ROEを最重要指標と位置づけ、事業活動を推進する

重要業績評価指標（KPI）	2015年 3月期実績	2016年 3月期計画	2017年 3月期計画	2018年 3月期計画
ROE（株主資本利益率）	8.8%	<b>11.9%</b>	13%を目処	15%を目処
のれん等償却前ROE	10.9%	<b>13.4%</b>	14%を目処	16%を目処
売上高	486億円	<b>568億円</b>	年平均成長率10%以上	年平均成長率10%以上
営業利益	42.3億円	<b>55.1億円</b>	年平均成長率10%以上	年平均成長率10%以上
営業利益率	8.7%	<b>9.7%</b>	10%以上	10%以上

その他の指標等	2015年 3月期実績	2016年 3月期計画	2017年 3月期計画	2018年 3月期計画
配当性向	32.5%	22.3%	安定配当	
のれん等償却前配当性向	23.4%	17.2%	安定配当	
総還元性向	40.9%	安定配当+（自社株買いについては適宜検討）		
のれん等償却前総還元性向	29.4%	安定配当+（自社株買いについては適宜検討）		

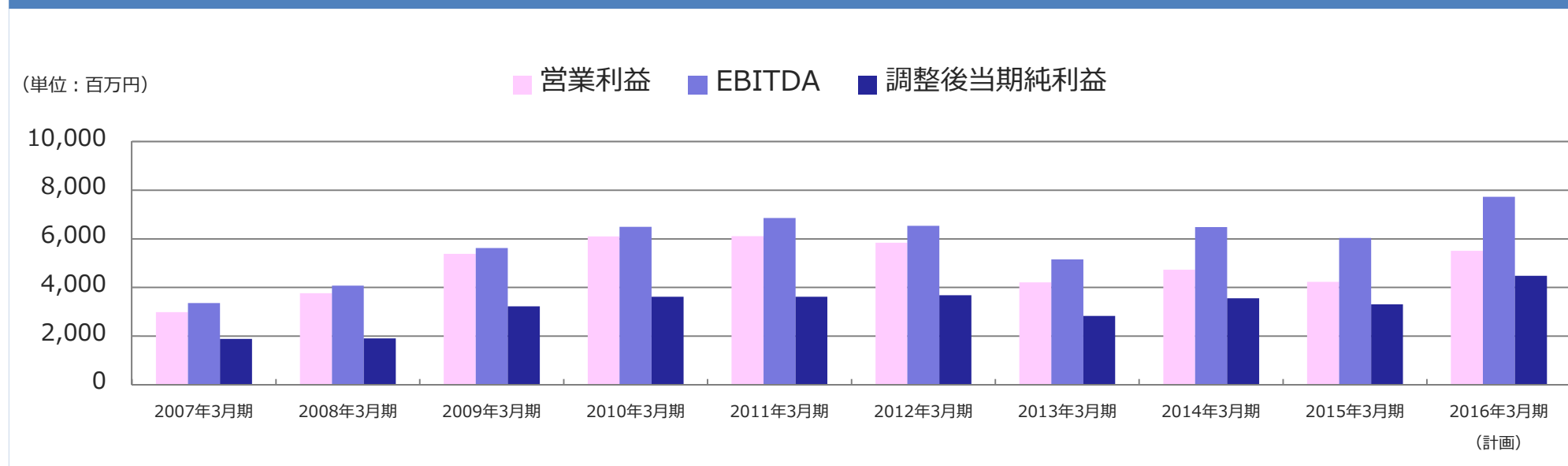
# 参考：連結業績予想 売上高・営業利益（10年推移）

(単位：百万円)	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期計画
売上高	21,238	22,893	23,657	25,682	28,779	30,582	38,287	54,761	48,602	56,862
営業利益	2,988	3,771	5,384	6,098	6,111	5,846	4,209	4,735	4,233	5,510
当期純利益	1,766	1,838	3,187	3,529	3,197	3,275	2,290	2,627	2,381	3,457
EBITDA*1	3,360	4,078	5,628	6,490	6,856	6,540	5,161	6,483	6,039	7,728
調整後当期純利益*2	1,890	1,915	3,223	3,621	3,620	3,680	2,836	3,555	3,308	4,485
減価償却費	247	230	207	299	322	288	404	819	879	1,189
のれん償却額	124	77	36	91	422	405	546	928	926	1,028

\*1 EBITDAは、「営業利益+減価償却費+のれん償却額」にて算出しております。

\*2 調整後当期純利益は、「当期純利益+のれん償却額」にて算出しております。

## 営業利益・EBITDA・調整後当期純利益の年次推移



# 参考：2016年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	差異	対前年比
売上高	48,602	56,862	8,259	117.0%
売上原価	28,324	32,704	4,379	115.5%
売上総利益	20,277	24,158	3,880	119.1%
販売費及び一般管理費	16,044	18,648	2,603	116.2%
E B I T D A	6,039	7,728	1,689	128.0%
営業利益	4,233	5,510	1,276	130.2%
経常利益	4,548	5,574	1,025	122.5%
当期純利益	2,381	3,457	1,075	145.1%
1株当たり当期純利益（円）	116.76円	170.11円	53.35円	145.7%

(単位：百万円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	差異	対前年比
販売費及び一般管理費	16,044	18,648	2,603	116.2%
人件費	7,358	8,426	1,067	114.5%
広告宣伝費関連	2,905	3,123	217	107.5%
その他	5,780	7,098	1,317	122.8%
人数	1,358名	1,628名	270名	119.9%

■売上高：自動車関連情報が牽引し、17%増収を計画

■営業利益：主に自動車関連情報が牽引し、30%増益を計画

---

※ 本資料に記載の金額は、全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

◆将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。

これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。これを、ご承知おきください。

◆本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション 経営企画室 鈴木、高林

Tel : 052-934-1519

Mail: 4298ir@proto-g.co.jp